

金融研究センター 研究プロジェクト

「監査業界における生成 AI 利活用に伴う可能性及び 監査品質上の課題についての考察」

● 背景

監査業界における生成 AI を含む AI 利活用は現在急速に検討が進んでおり、近い未来において実用化される可能性を見据えて監査監督当局においてもその影響に関する検討が開始されているところ。AI の利用促進は、一方において監査の担い手不足といった問題への一定の解決になる可能性がある一方、テクノロジーへの過剰な依存やブラックボックス化、あるいは法人ネットワーク外の情報を利用した場合の意図せざる情報盗用や漏洩の懸念が生じるのではないかと意見が出ており、可能性及び監査品質に及ぼす課題についてより具体的な考察が必要となっている。

● 研究内容

AI、とりわけ生成 AI について、監査業界の現在の業務の中で具体的にどのような局面でどのように活用される可能性があるか。それに伴う監査法人及び監査品質に与える便益及び課題はそれぞれどのようなものが予想されるか。課題に対してはどのような対応が考えられるかについての網羅的な考察。この中で、生成 AI 特有で考えられる利活用方法や既存 AI との差異・AI の誤りの責任をだれがとるべきかについてもあわせて考察頂きたい。